

# 人手不足の「壁」を乗り越える ～少数精鋭の成長モデルへの自己変革～

深刻な人手不足があらゆる企業にとって最大の経営課題の一つとなっています。

労働力人口のさらなる減少は避けられず、中小企業には省力化や人材育成、多様な人材の活躍などに積極的に取り組み、限られた人員で成果を挙げる「少数精鋭の成長モデル」への自己変革に取り組むことが求められています。

基調講演では、高校野球における常識の「壁」を打ち破り、慶應義塾高校を107年ぶりの全国優勝に導いた森林氏から「成長するチームづくり」をテーマにご講演いただきます。パネルディスカッションでは、「壁」を乗り越えようと挑戦する4人の中小企業経営者から、具体的な取組みの内容やご苦労、得られた成果などをご紹介いただきます。

貴社における人手不足問題解決のヒントが見つかるはずです。ぜひご参加ください。

## 第1部 基調講演

### 常識の「壁」を打ち破る!

慶應義塾高校野球部から学ぶ“成長するチームづくり”



森林 貴彦

慶應義塾高等学校野球部監督、  
慶應義塾幼稚舎教諭

2002年より慶應義塾幼稚舎教諭として  
教鞭を執る傍ら、母校野球部でコーチ・  
助監督を歴任し、2015年監督就任。2023年  
夏に107年ぶりの全国優勝に導く。

## 第2部 事例紹介&パネルディスカッション

### わたしたちの自己変革ストーリー ～「壁」を乗り越える「3つのチャレンジ」～



パネリスト 井上 有子

能田電気工業株式会社 代表取締役  
「社員の声」に耳を傾け、全ての人が  
活躍・成長できる企業へ

従業員との真摯なコミュニケーションを  
モットーに、従業員が成長し、全ての人が  
柔軟に働く組織づくりを推進。



パネリスト 大浦 直満

辻精機株式会社 代表取締役  
技術・経験豊かな大企業OBを右腕  
に、新たに付加価値を生む経営へ  
産業雇用安定センターを通じ、外部シニア人材  
を受入れ。入社前後の従業員とのコミュニケーションで円滑な受入れを図り、大企業の下請け  
から提案型事業モデルへシフトを実現。



パネリスト 小野 雅世

京の宿綿善 おかみ  
老舗旅館のおかみが挑む、人材定着に  
向けた職場・意識改革

身近なITツール活用など小さな業務改善の  
積み上げで「変化を恐れない」意識が定着。  
マルチタスク化によるサポート体制構築で、  
限られた人員でのオペレーションを可能に。



パネリスト 島田 渉

島田工業株式会社 代表取締役  
「点と点をつなぐIT化」で、少量多品種  
生産への転換を実現

新たな経営方針の浸透と従業員の主体性發揮  
に向け、経営者自身が現場に出向き粘り強く  
取り組むとともに、小さなIT化・機械化の積み  
重ねにより生産性と付加価値の向上を実現。

開催日時 2025年2月25日(火) 10:00~12:30

開催場所 東京商工会議所 渋沢ホール

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目2-2 丸の内二重橋ビル 5階

■ 参加方法：会場参加、ライブ配信参加のいずれか（いずれも事前申し込みが必要）

■ 定員 250名 ※会場参加先着順。ライブ配信に定員はございません。

東商会员



参加登録は  
コチラ  
登録締切  
2月19日(水)

東商会员以外

